

授業概要

現代の子どもたちを取り巻く社会や家庭の状況において、子どもの社会的養護は重要な役割を果たしている。子どもの社会的養護とは何か、どのような歴史があり、現在どのような養護の形態でどのような養護が行われているかといった子どもの社会的養護の概要を理解することを目的とした授業を行う。

授業計画

第1回	オリエンテーション
第2回	子どもの社会的養護の基本的な考え方
第3回	子どもの社会的養護の歴史
第4回	子どもの社会的養護の概要
第5回	養育環境に問題を抱える子どもの施設養護
第6回	心身に障がいを抱える子どもの施設養護
第7回	情緒・行動に問題を抱える子どもの施設養護
第8回	家庭養護
第9回	社会的養護の制度と法体系
第10回	施設における子どもの社会的養護（1）施設養護の特質と機能
第11回	施設における子どもの社会的養護（2）施設養護の基本原理
第12回	施設における子どもの社会的養護（3）施設養護の流れ
第13回	児童福祉施設の運営・管理と援助者
第14回	施設養護の職員
第15回	まとめ
第16回	定期試験

到達目標

子どもの社会的養護とは何かを理解し、説明できる。
施設養護と家庭養護の概要を理解し、説明できる。

履修上の注意

テキストを購入すること。授業内容については各自配布プリントやノートに記録すること。
授業の進行に応じて、授業計画を変更する場合がある。

予習・復習

社会的養護に関する新聞記事やテレビ番組などを日常的に聴取すること。毎回の授業内容を復習すること。

評価方法

受講態度 40%、定期試験 60%によって評価する。

テキスト

松本峰雄編（2016）子どもの養護〔第3版〕—社会的養護の原理と内容—〔第3版〕。建帛社。